

広報

ふじかわ



11月号

●平成元年11月6日発行 No.340

町のメモ

| | |
|-------------|---------|
| 平成元年11月1日現在 | |
| 人口 | 17,374人 |
| 増減 | -5人 |
| 男 | 8,562人 |
| 女 | 8,812人 |
| 世帯数 | 4,617世帯 |
| 面積 | 31.09km |

富士川町 企画調整課 ☎81-1111
〒421-33 富士川町岩淵 121



町のことしの目標 「健康な心とからだで住みよい町に」



11月～12月の予定

＝11月は青少年健全育成強調月間です＝

青少年を非行から守りましょう
非行をしない青少年になりましょう

- (11月) 毎土曜日 硬式テニス教室
- 15日(水) 県立大学公開講座 (アジアの文化)
- 16日(木) 県立大学公開講座 (寛政祭)
- 17日(金) 軽スポーツ [トリンパレー] 普及講習会 (松野地区)
- 18日(土) 県立大学公開講座 (豊岡史)
- 19日(日) 親善婦人バレーボール大会
- 22日(水) 富士川地区教育講演会
まきの木大学全体学習
- 25日(土) 冬の星座観察会 (松野地区教室)
- 26日(日) 版画年賀状づくり (富士川地区教室)
- 富士川紀行
秋季バレーボール大会 (一般男子)
- 29日(水) 婦人活動参加促進講座
県立大学公開講座 (アジアの文化)
- 県立大学公開講座 (寛政祭)
- (12月)
- 2日(土) 県立大学公開講座 (豊岡史)
- 3日(日) 版画年賀状印刷 (富士川地区教室)
- 9日(土) マラソン大会 (一中・二中)
- 13日(水) 県立大学公開講座 (アジアの文化)
- 14日(木) 県立大学公開講座 (寛政祭)
- 16日(土) 県立大学公開講座 (豊岡史)
- 20日(水) まきの木大学全体学習
- 27日(水) 体育館利用者大掃除
- ※ 1月1日 元旦ジョギングのついで
- ※ 1月15日 富士川町成人式
(町外在住の成人者の方の申し込みは、教育委員会へ)



▲「婦人順送球」真剣にボールを送る選手たち



▲親子で仲良く



▲婦人体操クラブの「ワン・ツー・CHA CHA CHA」

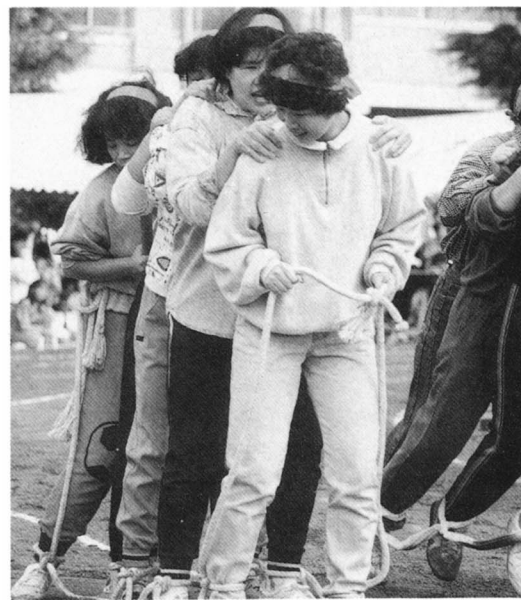
6



▲自慢のマシンは時速100キロ?



▲ファイト一発! めかるみにもめげず



▲百足競走! 今年は華やかさも加わって……

十月八日(日)、町をあげてのスポーツの祭典『第三十三回町民体育大会』が、時折雨の降るコンディションの中で行われました。

午前八時、各区選手団の入場行進に始まり、東町・日の出町チームの若月政文君と尾崎直子さんが息のあつた力強い宣誓をしました。

引き続き、七種目の得点種目や四種目の対抗レクリエーション種目に入り、町民から盛んに声援を受け、熱戦をくりひろげました。残念なことに、終了間際雨が強くなり、つなひき・各種団体対抗リレー・事業所対抗リレー・年齢別リレーの四種目の決勝が中止になりました。

結果は、総合優勝に北松野一区が輝き、第二位には南町一・二区、第三位には北松野二区が入り、最優秀応援賞は小錦のぬいぐるみで会場を沸かせた北松野二区が、昨年に引き続き獲得しました。

みんなで参加した町民体育大会

購入図書の紹介

新しく購入した本の一部を

家庭での読み聞かせや親子読書の輪が広がることを願って、地道な活動を続けてきた功績が認められ、今回の表彰となったものです。

静岡県読書大会開かれる

十一月十日(金)富士川町中央公民館ホールを会場として、静岡県読書大会が開かれます。

この大会は、十月二十七日から十一月九日までの読書週間に合わせて行われるもので、席上、中央公民館お話し室を会場としてよみかかせ会を開いている「富士川よみかかせの会」(市川美代子代表)が、静岡県図書協会会長賞を受賞します。

富士川よみかかせの会は、「一人でも多くの子供達に、本の楽しさ・すばらしさを伝えたい」と、昭和六十一年四月発足し、以来、よみかかせ会を開いてきました。

家庭での読み聞かせや親子読書の輪が広がることを願って、地道な活動を続けてきた功績が認められ、今回の表彰となったものです。

図書室だより

- 紹介します。図書室はみなさんの本棚です。気軽に活用しましょう。
- ◎一般図書
- 孔子 井上靖
 - 反逆 遠藤周作
 - 生き残った人々 上坂冬子
 - 寂庵ごよみ 瀬戸内寂聴
 - 下天は夢か 津本陽
 - 松風の家 宮尾登美子
 - 海岸列車 宮本輝
 - ラッフルズホテル 村上龍
 - ガン回廊の炎 柳田邦男
 - パイナップリン 吉本ばなな
- ◎児童図書
- あたし、ねむれないのうんがにおちたうし
- かしこいビル
- くまのコールテンくん
- こぐまのくまくん
- ぞうのババール
- ピーターのいす
- ロージーのおさんぽ
- 三十年目の宝さがし
- プウ一等あげます
- 二つの国の物語
- モグラ原っぱのなかまたち



▲力走する選手たち



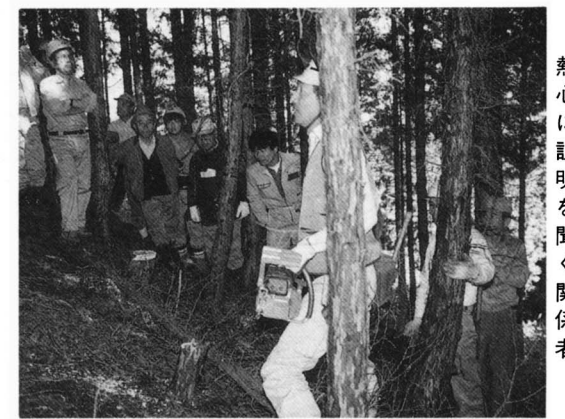
◀小錦君も応援にかけつけて……

力を出しきった つなひき



間伐は健全な森林を育てる

林業関係者を集め講習会



熱心に説明を聞く関係者

県中部農林事務所と町産業課による「間伐講習会」が野田山緑地公園付近の町有地で十月二十日に開かれ、町内や清庵地区の林業関係者三十五人が集り、間伐の仕方やチェーンソーの扱い方を学びました。町内には千六百haの森林面積があり、町としても年間、四十haの間伐を目標として、関係者のみなさんに協力していただいています。間伐は健全な山づくりに大切な作業です。県や町からの補助金制度もありますので、これからもご協力をお願いします。

「金メダルへの道」

斉藤仁先生が講演

オリンピックの金メダリスト「斉藤仁先生」を講師に招き、十月二十二日中央公民館で文化講演会が開かれました。会場には、制服姿の中学生や高校生など、三百五十人の人たちが集まり、金メダルまでの苦しい道のりの話に聞き入っていました。最後に先生は「これから、様々な経験を苦しみながら、楽しんでいってほしい」と学生たちを励ましていました。



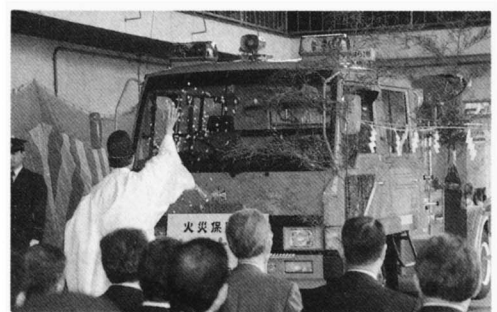
自分の経験を楽しく話す斉藤先生



不法投棄はやめてください

パトロールや看板を設置して 廃棄物の不法投棄防止

環境衛生週間の行事として十月六日、清水保健所と富士川町による「不法投棄防止パトロール」が、北松野から芝川町内房に抜ける町道松野内房線(旧身延街道)で行われました。この道路わきの斜面には、産業廃棄物や粗大ゴミが投げ捨てられており、パトロールに参加した保健所・役場生活課・郡環境衛生組合の職員が急斜面を下り、ゴミを釣り上げてトラックに積み込むと、すぐに一杯になりました。このゴミの中から投棄者を割り出し、注意するとともにゴミの撤去も指示していきます。



入魂式をする消防車

郡消防組合に 日本損害保険協会から消防車が

十月十六日、庵原郡消防組合に社団法人日本損害保険協会から消防車が寄贈され、蒲原消防署で贈呈式と入魂式が行われました。この協会では、火災対策や交通安全対策などの事業の一環として、各自治体に消防車を寄贈しており、この消防車は化学消防の機能も併せ持っています。「火災保険号いはら」と命名された消防車は、これから私たちの生命や財産を火災から守っていきます。

保健だより (保健婦から)

自分の健康を守るため 健診を受けましょう

今年も七月から八月にかけて、成人病の早期発見を目的とした一般健康診査が行われました。人口の高齢化とともに、成人病による死亡が増え、その対策の一貫として昭和五十九年度より実施し、尿検査、血圧測定、血液検査や医師の診察を行い、総合的に判定をしています。この健診に毎年、約千人前後の受診者がありますが、「異常なし」と判定

される人は約五〇%で、自分自身で気づかないうちに、なんらかの成人病に侵されている人も多いためです。判定の結果、精密診査や治療の必要な人。治療には必要ではありませんが、肥満な人や境界域の高血圧の人などは、なんらかの生活上の注意が必要などに分けられます。健診の結果は健康手帳に記入したあと、各地区で結果報告会を開き、みな

さんにお返ししています。この時、結果について熱心に質問する人もいれば、健診を受けたことを忘れてしまい、取り来ない人まで様々です。一年に一度、自分の健康を見直すために受けた健診ですから、ひとつひとつの結果について正しく理解し、日常生活と結びつけ、改善してほしいと思います。自分の健康は自分で守るため、年一回の健診を受けましょう。

戸籍の窓

教育事業振興へ

百万円 時田 昇 (富士市)

善意銀行へ

平成元年9・15～10・14届出分

おめでた (敬称略)

| 区名 | 氏名 | 保護者 | 続柄 |
|-----|-------|-----|----|
| 小山 | 太田将誉 | 哲也 | 長男 |
| 相生町 | 望月涼太 | 利治 | 二男 |
| 吉津 | 谷津寛佑季 | 正規 | 長男 |
| 舟山町 | 鈴木奈々 | 章司 | 三女 |
| 川坂 | 小笠原茜 | 宏幸 | 三女 |
| 川坂 | 上玉利祥希 | 博文 | 長男 |
| 宮町 | 渋谷恭太 | 明宏 | 二男 |
| 宮町 | 強口 大 | 正 | 長男 |
| 宮町 | 藤島 透 | 久栄 | 長男 |
| 八幡町 | 佐野恵奈 | 芳治 | 長女 |

室野 望月 照夫 七六

相生町 望月 あや 七九

坂下 齋藤 利治 五七

坂下 伏見 イサ 九〇

新町本町 渡邊 勝 六四

宮町 岡田 勝男 四〇

宮町 井出 敏夫 六八

南町一 錦織 秀子 七三

清水町 鈴木 トク 九一

俣下町 佐野 マサ 八七

町への寄付金

(敬称略)

9月23日～10月18日

社会福祉事業へ

三十万円 斉藤勝彦(堺町)

三万円 佐野泰次(俣下町)

十万円 伏見益司(坂下)

一里塚



私たちは、考えたことや氣持ちなどを伝える時、『言葉』

十月号「斉藤県知事が百歳の清兼次郎さんを訪問」の欄で、兼二郎さんと誤記し掲載しました。深くおわびし訂正させていただきます。

お母さんの「知恵袋」

酢は台所の魔法使い

酢の働きは、酸味と香りをつけ、色をきれいに仕上げたり、色止めをすることです。その他、殺菌作用・防腐作用など、多目的に使われています。

- ①塩気の多いものに、酢を少量たらすとやわらぐ。
- ②溶いたカラシに酢を少量たらすと、長持ちする。
- ③カレーを火からおろす前に酢をたらすと、独特の味わいがでる。
- ④酢を塗ったアミで魚を焼くと、アミに焦げつきません。

台所の魔法使い「酢」の活用方法を紹介しますので、

(婦人会 久松)

219. 三休太 大田

優秀な赤ちゃんだった
ボクは早く立ち上り。

皆から
はく手かざい
をあひました

その後
モ
スグスグ
成長し

今では
学校で
立っています

を使います。しかし、誰にでも「言葉」の難しさに苦悩した経験があるのではないのでしょうか。「好き」という一言でも、友達としてだったり、女性や男性、また人間であったりします。どのような点がどうして、どの程度なのかなど、自分の気持ちをそっくり相手に伝えるには、いくら言葉を増やそうと、読書に耽る秋を過ごしています。

自分の気持ちを表現することが下手な私は、この問題で一生悩み続けるでしょう。そこで、自分で使える言葉の量を増やそうと、読書に耽る秋を過ごしています。

(鈴木崇代)